



令和 3 年は新型コロナに伴うイベント縮小のため年 1 回発行とします。

## 大井川流域の魚類保護と伊久美川の漁場改善に向けて

魚類の行き来を妨げているとして長年の懸案だった伊久美川最下流「川口発電所に隣接する魚道施設」と遡上阻害と事故等の危険があった伊久美川中流部「兵庫おとり店下流の落差工」の改修について、各管理者との話が進み始めました。近年の河川工事では自然への影響について配慮される事例も増え、「全面魚道」や「小わざ魚道」など魚類にやさしい魚道が増えています。

当組合も環境目線での工法研究や管理者と協議を重ね、漁場改善に取り組みたいと思います。

### 伊久美川、川口魚道改修について再協議

平成 26 年 10 月、大井川用水管理委員会(当時の事務局：大井川土地改良区)に改善要請をお願いした本件は、以後前向きな回答が示されてなかったため、本年 5 月から 5 回の再交渉を進めています。

現在、事務局が志太榛原農林事務所に移りましたが、当組合の苦しい現状について理解を得ることができ、専門家により伊久美川現地調査を行いたいとの申し出がありました。

これらは来年度事業として実施をお願いするとともに、漁協でも協力体制をとりながら改修への調整・協議を行います。(諸田)

### 川口発電所隣接の魚道施設



赤丸が現在の魚道、その右側が伊久美川への行き来を妨げる 2 m 以上の落差

### 小川地区、兵庫おとり店下流落差工改修へ

伊久身自治会とともに島田土木事務所に要請した落差工の改修は、令和 3 年度に測量と設計を行い、関係者により改修案を審議した後、令和 4 年度以降に改修工事が施工されることになりました。

当組合は、川幅全体を平面落差工とし、鮎を始めとした魚類全般の遡上や降下にやさしい構造にするよう管理者に求めていきます。

(村上)

### 兵庫おとり店下流落差工



伊久美川渇水時はこの落差工で魚類の行き来が寸断されてしまうことから、早期の改修を目指します。